

令和 2 年度 第 8 回

フィットネスクラブ・マネジメント 技能検定

試験問題

実施日：令和 2 年 11 月 22 日 (日)

試験時間：90 分

注 意

1. 本試験の問題は、四択式、語群選択の合計 50 問 (100 点満点) です。問題により配点は異なります。
2. 筆記用具、電卓の持ち込みが認められています。
3. 法令等に関する問題については、特に指示のない限り、令和 2 年 4 月 1 日現在施行の法令等に基づいて解答して下さい。
4. 解答はすべて所定の解答用紙に記入してください。

会場コード

受検番号 (下 4 桁)

0	0	8			1	1	0			
---	---	---	--	--	---	---	---	--	--	--

氏 名

次の問1～問50について答えを番号①～④から一つ選び、マークシート欄の該当場所を塗りつぶしなさい。

問1 栄養素に関する以下の記述で、不適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①エネルギーは栄養素である。
- ②たんぱく質は、1gあたり4kcalのエネルギーとなる。
- ③脂質は、1gあたり9kcalのエネルギーとなる。
- ④たんぱく質は、アミノ酸が複数結合したものである。

問2 運動生理学に関する以下の記述で、適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①心筋は骨格筋ではないが、性質は骨格筋の遅筋線維にある程度似ている。
- ②内臓の筋肉は平滑筋と呼ばれているが、骨格筋とほぼ同じ構造をしている。
- ③多くの筋肉では筋の走行方向と筋線維の走行方向は一致する。
- ④筋力は筋断面積と完全に比例する。

問3 食品衛生に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切ものはいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a)長距離走選手に貧血が多い理由の1つとして、赤血球が足の裏でつぶれて壊れやすいことがある。
- (b)長距離走選手は貧血が多いので誰でも鉄剤注射が望ましい。
- (c)いわゆる立ちくらみは貧血状態でのみ起こる。
- (d)貧血予防にはタンパク質摂取量を考慮することも必要である。

- ①0(なし) ②1つ ③2つ ④3つ

問4 スポーツおよびヘルスツーリズムに関する以下の記述で、不適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①ヘルスツーリズムは医療観光の範疇とされる場合もあるが、健康関連サービスという意味ではフィットネス産業とも近い関係にある。
- ②ヘルスツーリズムの伝統的なものとしては昔から温泉地で行われてきた「湯治」がある。
- ③現在で湯治に代わり、より積極的に健康増進を目的にしたヘルスツーリズムへの取り組みとして、温泉利用型健康増進施設(厚生労働省認定)がある。
- ④欧州や北米のスタジアム見学ツアーはアウトバウンドの観戦型スポーツツーリズムである。

問5 スタジアム・アリーナ構想(スポーツ未来開拓会議「中間報告～スポーツ産業ビジョンの策定に向けて～」(2016年)のなかの一つの課題として挙げられている「スポーツコンテンツホルダーの経営力の強化、新ビジネスの創出の促進」に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) 高校・大学スポーツの資源の活用。
- (b) 障がい者スポーツの活性化。
- (c) 競技価値の最大化へ向けたチーム・リーグ運営の取り組みの充実。
- (d) 地域特性、種目に応じた地域密着型ビジネスモデルの確立・普及。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問6 PFIに関する以下の記述で、不適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①PFIとは、公共敷地内の施設等を民間資金で建設し、その経営能力を利用して維持管理、運営等を行う手法である。
- ②1999年「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(PFI法)が公布された。
- ③2014年PFI法改正法により、民間事業者による実施方針策定の提案制度や公共施設等、運営権にかかわる制度が創設された。
- ④PFIはかつて財政赤字に悩んでいた米国政府が取り組み、成果を出したことから、日本政府が着目し導入した制度であり、いわゆる指定管理制度と同じ制度である。

問7 ビジネスモデルキャンパスの活用に関する以下の記述で、(ア)(イ)にあてはまる適切なものを①～④から一つ選びなさい。

現状のビジネスモデルを整理したり、改善点を考えたり、新しいビジネスモデルを構築するときに使えるツールとして、レックス・オスターワルダラーらの考案した「ビジネスモデルキャンパス」がある。現状分析をする場合は、以下の順序で考えると考えやすい。

1. 顧客セグメント → 2. (ア) 提案 → 3. 販売経路 → 4. 顧客との関係
→ 5. 収益の流れ → 6. 主要資源 → 7. 主要活動 → 8. (イ) → 9. コスト構造

- ①(ア)価値 (イ)キーパートナー
- ②(ア)付帯サービス (イ)キーパートナー
- ③(ア)価値 (イ)地域貢献
- ④(ア)付帯サービス (イ)キーリソース

問 8 クラブ内でのフィットネスツアー企画に関して以下の条件の場合、最低何名集めなければいけないか計算し、適切なものを①～④から一つ選びなさい。

<条件>

- ・1人の参加料収入 15,000円
- ・参加者1人あたりの費用 12,000円
- ・スタッフ1名が引率のため参加、スタッフの参加費用分はお客様が負担
- ・利益=売上一費用
- ・利益率10%以上を確保

但し、すべて税込とし上記以外の費用は発生しないものとする。

①7 ②8 ③9 ④10

問 9 財務管理に関する以下の記述で、(ア)(イ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

棚卸資産回転率は(ア)÷棚卸資産で求められる。

流動比率は(イ)÷流動負債で求められる。

- ①(ア)売上原価 (イ)固定負債
- ②(ア)売上原価 (イ)流動資産
- ③(ア)総資産 (イ)流動資産
- ④(ア)総資産 (イ)固定負債

問 10 キャッシュフロー計算書に関する以下の記述で、(ア)～(ウ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

- ・営業活動において、減価償却費は費用として収益を減少させているが、キャッシュは(ア)しない。
- ・投資活動において、資金の貸付はキャッシュを(イ)させる。
- ・財務活動において、借入金の返済はキャッシュを(ウ)させる。

- ①(ア)減少 (イ)増加 (ウ)減少
- ②(ア)増加 (イ)増加 (ウ)増加
- ③(ア)減少 (イ)減少 (ウ)減少
- ④(ア)増加 (イ)減少 (ウ)増加

問 11 フィットネスクラブの経費に関する以下の記述で、変動費のみの組合せとして適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①人件費、減価償却費、修繕費
- ②水道光熱費、消耗品費、広告宣伝費
- ③修繕費、賃借料、水道光熱費
- ④租税公課、広告宣伝費、減価償却費

問 12 財務分析に関する以下の記述で、(ア)に当てはまる適切なものを①～④から一つ選びなさい。

企業が、自己資本をどれだけ効率的に運用して利益を生み出したかを表す指標は、以下の計算式で表すことができる。

$$(ア) = \text{当期純利益} \div \text{自己資本} \times 100$$

- ①ROI
- ②ROA
- ③REC
- ④ROE

問 13 戦略策定に関する以下の記述で、(ア)～(オ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

(ア) → (イ) → (ウ) → (エ) → (オ) → 行動計画の作成

- ①(ア)経営理念 (イ)現状分析 (ウ)目標設定 (エ)戦略の検討 (オ)戦略の決定
- ②(ア)現状分析 (イ)目標設定 (ウ)戦略の検討 (エ)経営理念 (オ)戦略の決定
- ③(ア)経営理念 (イ)現状分析 (ウ)戦略の検討 (エ)戦略の決定 (オ)目標設定
- ④(ア)経営理念 (イ)目標設定 (ウ)現状分析 (エ)戦略の検討 (オ)戦略の決定

問 14 投資に関する以下の記述で、(ア)～(エ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

- (a) リース資産として購入したレジスタンスマシンは、リース期間中、その所有権が社内にはなく、毎月支払うリース料に、(ア)が上乗せされている。
- (b) 損益計算書上の減価償却費は、対象物の(イ)に基づいて計上され、購入時にキャッシュアウトする。
- (c) 投資回収計画を作成するうえで、投資回収時期のほかに、(ウ)となる時期もチェックポイントとなる。
- (d) ボイラー設備本体を入れ替えた際、リース資産にしなかった。この場合、一般的に損益計算書上は(エ)に計上される。

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|----------|
| ①(ア)金利 | (イ)法定償却年数 | (ウ)単月黒字 | (エ)減価償却費 |
| ②(ア)リース残額 | (イ)法定償却年数 | (ウ)初回修理 | (エ)減価償却費 |
| ③(ア)金利 | (イ)評価額 | (ウ)単月黒字 | (エ)開発償却費 |
| ④(ア)リース残額 | (イ)評価額 | (ウ)初回修理 | (エ)開発償却費 |

問 15 企業の店舗戦略に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) 目標の設定項目とは、一般に主要顧客の明確化と定量的な目標項目の2種類で必要十分である。
- (b) 店舗のコンセプト策定は、一般にインスピレーションや、ヒントに基づいたコンセプトイメージを引き出し、決定する。
- (c) 店舗戦略の策定には、会社全体の戦略が必要であり、その根幹になるものは、経営理念である。
- (d) 店舗戦略の策定プロセスには、物件与件など各種与件があるため環境分析は不要となる。

- ①0 (なし) ②1つ ③2つ ④3つ

問 16 モチベーションに関する以下の(a)～(d)の記述で、適切でないものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) ロバート・ローゼンタールが提唱したピグマリオン効果によると、スタッフに適切な期待をかけ、応援することで、より大きな力を発揮することにつながるといわれている。
- (b) ダグラス・マクレガーが提唱するXY理論によると、生活水準が高く、安全・安定などの低次欲求が満たされている場合、Y理論に基づき、魅力ある目標と責任を与え続ける手法が効果的とされている。
- (c) 感染症拡大の社会において、就業中の感染症罹患の不安が消えぬ中、店舗のスタッフには、店舗への帰属意識をより高めてもらうため、マズローの欲求5段階説の第3欲求階層を満たしてあげることが先決である。
- (d) 内発的動機づけによって高められたモチベーションは、長期間にわたって維持されやすい。また、本人の情熱や好奇心、達成感が刺激されなければ、モチベーションは高まりにくい。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 17 与信管理に関する以下の記述で、(ア)～(エ)に当てはまる適切な組合せを以下の①～④から一つ選びなさい。

自社のリスク回避のために、与信管理は大切である。(ア)に対する取引上限額(与信限度額)を設定し、これに基づいての取引を行う。既存取引先についても、(イ)の変更や、(ウ)の(エ)などがなく、定期的に確認し、管理を怠らないようにすべきである。

- ①(ア)取引先 (イ)支払サイト (ウ)買掛金 (エ)未払い
- ②(ア)取引先 (イ)支払サイト (ウ)債権 (エ)超過
- ③(ア)債権先 (イ)買掛金 (ウ)債務 (エ)未回収
- ④(ア)取引先 (イ)支払サイト (ウ)売掛金 (エ)未回収

問 18 不当景品類および不当表示防止法に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) この法律は、一般消費者および事業者の利益の保護のために、定められたものである。
- (b) 同一でない商品の価格を比較対象に用いて表示を行うことは、不当表示にあたる。
- (c) 表示とは、消費者を誘引するための手段として用いられるものであり、価格表示だけでなく、広告内容も含まれる。
- (d) 事業者は、消費者がより良い商品・サービスを自主的かつ合理的に選べる環境をつくらねばならない。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 19 マーケティングに関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) マーケティングミックスでは、マーケティング・ツールである 4P を活用する。
- (b) フィットネスクラブはサービス業でもあるため、4P に加え、さらに 3P を加えての検討が望ましい。
- (c) 顧客側の視点を考慮するには、「4C = 顧客にとっての価値・顧客負担・利便性・コミュニケーション」も活用する。
- (d) リ・マーケティングでは、環境分析、セグメンテーション・ターゲティング・ポジショニング、マーケティングミックスを改めて行う。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 20 会員継続率に関する以下の表で、(ア)～(エ)に当てはまる適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

ある月の入会者 2,460 名の 6 カ月後迄の継続率						
／月	1 カ月後	2 カ月後	3 カ月後	4 カ月後	5 カ月後	6 カ月後
退会者数	18	(ア)	198	244	127	312
継続者数	2,442	2,357	2,159	(イ)	1,788	1,476
継続率	99.3%	95.8%	87.8%	(ウ)	72.7%	(エ)

- (ア) 85
- (イ) 1,915
- (ウ) 78.7%
- (エ) 60.0%

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 21 E・ジェローム・マッカーシーが提唱したマーケティング・ミックスに関する以下の記述で、(ア)～(エ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

4つのマーケティング・ツールを活用し、標的顧客(市場)に受け入れられる組合せを検討し、戦略的に販売強化を図ろうとする考え方。

Product (プロダクト：製品)

品質、デザイン、ブランド名、パッケージ、(ア)、保証体制

Price (プライス：価格)

標準価格、(イ)、リベート、取引条件、支払条件

Place (プレイス：流通)

チャンネル、営業時間、立地、(ウ)、注文方法、問い合わせ方法、流通範囲、流通経路

(エ)((エ)：販売促進)

販売促進、広告をするための手段、コミュニケーションツール

- | | | | |
|--------------|---------|---------|------------|
| ①(ア)原材料 | (イ)値引き | (ウ)無料交換 | (エ)PR |
| ②(ア)アフターサービス | (イ)価格訴求 | (ウ)無料交換 | (エ)プロモーション |
| ③(ア)原材料 | (イ)価格訴求 | (ウ)品揃え | (エ)PR |
| ④(ア)アフターサービス | (イ)値引き | (ウ)品揃え | (エ)プロモーション |

問 22 ISO9001 に関する以下の(a)～(d)の記述で、不適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

(a) ISO9001 とは、ISO (国際標準化機構) による品質マネジメントシステム (QMS) に関する規格である。組織が QMS を確立し、文書化し、実施し、かつ維持すること。また、その QMS の有効性を継続的に改善するために要求される規格である。

(b) ISO9001 は、8つの品質マネジメントの原則を基礎としており、経営者はこれらの原則を組織の実績を向上させるために使用することができる。

(c) ISO9001 の品質マネジメント原則の顧客重視とは、市場で占める位置に関して、ひとえに顧客をどれだけ獲得するかにかかっている。そのため、既存会員だけでなく、サービスの要望や施設への期待をできる限りよく理解することが必要である。

(d) ISO9001 におけるシステムアプローチとは、互いに関係があり、そして互いに影響しあう要素の集まりのことである。会員の見学プロセスから目標達成プロセスまで様々な要素プロセスに分けることができ、それぞれが関係しあっている。そのようなシステムを管理(マネジメント)しているという視点が必要である。

- ①0 (なし) ②1つ ③2つ ④3つ

問 23 あるフィットネスクラブの以下の損益表から損益分岐点売上高は何百万円になるか①～④から一つ選びなさい。(小数第一位を四捨五入して整数とする。)

項目	金額 (百万円)
フィットネス売上高	330
商品売上高	30
フィットネス売上原価 (固定費)	260
商品売上原価 (変動費)	18
販売費及び一般管理費 (固定費)	40

①360 ②312 ③316 ④282

問 24 マーケティングに関する以下の記述で、不適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①マーケティングミックスとは望ましい反応を市場から引き出す為に、4P を組合せて戦略化することである。
- ②SWOT 分析を行うことで外部環境である「機会」「脅威」と内部環境である「強み」「弱み」を把握し自店としての事業機会を導き出すことができる。
- ③マーケティングを体系的に捉える上で企業視点のベースである 4P に対し、顧客視点で捉えたものが 4C である。
- ④マーケティングを実施する上で企業内外の環境を分析する必要があるが外部環境分析とは商圏分析や損益分析をいう。

問 25 WEB マーケティングに関する以下の(a)～(d)の記述で、適切な組合せを①～④より一つ選びなさい。

- (a) Paid(ペイド)メディアは対価を支払い、出稿、掲出するものであり具体例は新聞折込、メールマガジンである。
- (b) Owned(オウンド)メディアは自社で管理するものであり具体例は自社 WEB サイトや公式 SNS などである。
- (c) Earned(アーンド)メディアは消費者自身の意見や評価が表現される為、消費者から見た信頼度が高くコストをかけず多数の消費者に情報を届けることができる特性を持つ。
- (d) クラブは集客効果の分散を防ぐ為に、1つのメディアに絞り広告メディアを活用する必要がある。

①(a) (d) ②(a) (c) ③(b) (c) ④(b) (d)

問 26 人口の各種統計データに関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) 人口動態における自然増減とは転入、転出による夜間人口増減のことである。
- (b) 昼間人口とはエリア内の夜間人口から流出者の数を除いた数である。
- (c) 市場の量的、質的变化を測るには人口に関する各種統計データを経年で蓄積するのが良い。
- (d) クラブの総会員数が漸減していても総人口に変化がなければ、その地域はセールスプロモーションを実施する必要はない。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 27 労働基準法に関する以下の記述で、適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ① 正社員と非正規社員など、異なる雇用形態の労働者を雇用する場合であって労働条件も異なる場合は、これらの労働条件の相違を就業規則などで明示するか、正社員就業規則のほかに非正規社員就業規則を別途作成しておく必要がある。
- ② 「通常の労働者と同視すべき短時間労働者」に該当する短時間労働者の場合、教育訓練の実施、福利厚生施設の利用その他については、通常の労働者と別の待遇でも問題はない。
- ③ 使用者が明示しなければいけない労働条件には、明示しなければいけないことを、書面で交付しなくてもいい。
- ④ 時間外労働をさせるためには 36 協定が必要となり、労働基準法では、労働時間は原則として、1日8時間1週40時間以上の時間労働も恒常的に可能となる。

問 28 労働基準法に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

- (a) 労働基準法は労働条件に関する最低基準を定める法律である。
- (b) 使用者は労働契約の締結の際、労働者に労働条件を明示しなくてはならない。
- (c) 明示する労働条件は労働基準法施行規則で定められおり、労働契約締結時に労働者に口頭で伝えなければならない。
- (d) 有期労働契約の場合は更新の有無の明示をし、更新の可能性がある場合の判断基準の明示は任意である。

①(a)(b) ②(a)(d) ③(b)(c) ④(c)(d)

問 29 年次有給休暇に関する以下の(a)～(d)の記述で、不適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a)使用者は、法定の年次有給休暇付与日数が15日以上全ての労働者に対し、毎年5日、年次有給休暇を確実に取得させる必要がある。
- (b)半年間継続して雇われている者は全労働日の8割以上を出勤していれば、年次有給休暇を取得することができる。
- (c)年次有給休暇は、4月から翌年3月までの間に、使用者は「労働者自らの請求」、「計画年休」及び「使用者による時季指定」のいずれかの方法で5日間の年次有給休暇を取得させる必要がある。
- (d)使用者は、労働者ごとに年次有給休暇管理簿を作成し、7年間保存しなければならない。

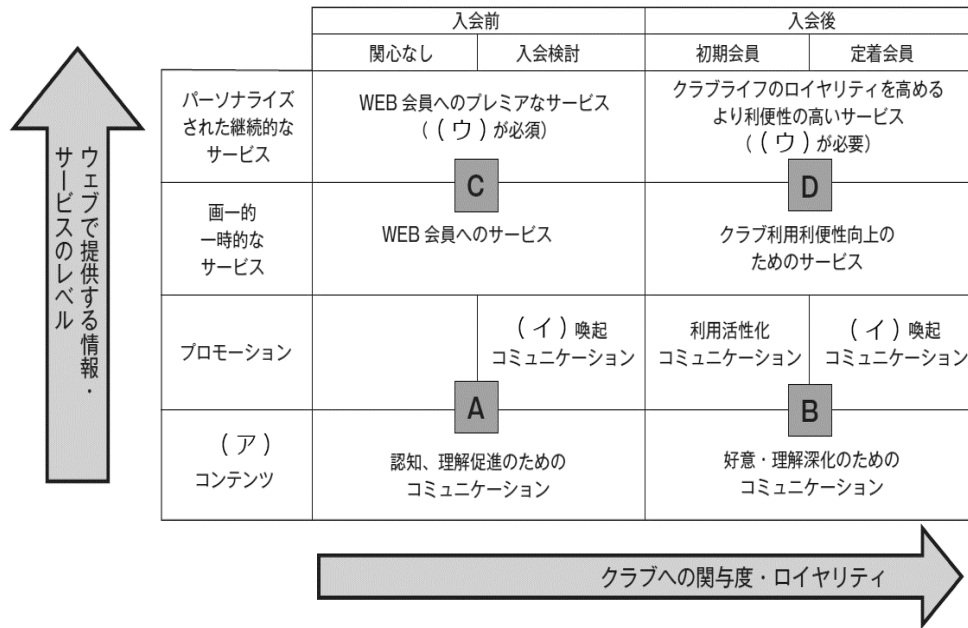
①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 30 部下の働く意欲を高めていくことは支配人の重要な役割であるが、モチベーションマネジメントに関する以下の(a)～(d)の記述のうち、適切な内容がいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a)ステイシー・アダムスらによって提唱された、人は「自分の仕事への取り組みと対価としての報酬」と、「他人の仕事への取り組みと対価としての報酬」を比較し、その内容に不公平を感じる場合、公平性を感じるような状態に近づく行動をとるように動機づけられるという理論がある。
- (b)人がどのように動機づけられるかの過程を明らかにしようとする理論が過程説であるが、その中で最も代表的な理論がハーズバーグの「動機づけ・衛生理論」である。
- (c)モチベーションの考え方には大きく分けて「欲求説(または内容説)」と「過程説」がある。
- (d)「欲求説(または内容説)」の代表的理論には「X理論Y理論」があり、「過程説」の代表的理論には「期待理論」がある。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 31 インターネットに関する以下の図で、(ア)～(ウ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。



- ①(ア)プログラム (イ)Demand (ウ)個人認証
- ②(ア)ブランド (イ)Demand (ウ)知識認証
- ③(ア)プログラム (イ)Action (ウ)知識認証
- ④(ア)ブランド (イ)Action (ウ)個人認証

問 32 IoT に関する以下の記述で、(ア)～(ウ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

IoT とは「Internet of Things」の略で、パソコンやスマホなどインターネットに繋がっているコンピュータだけでなく、それ以外の(ア)をインターネットに繋げることで今までにない概念を生み出すことが期待されている。IoT ビジネスでは以下の(i)～(iv)のサイクルが基本となる。

- (i)センサーで(ア)から情報を取得する。
- (ii)インターネットを経由して(イ)にデータを蓄積する。
- (iii)(イ)に蓄積されたデータを分析する。
- (iv)分析結果に応じて(ア)が(ウ)する。

例えばフィットネスクラブでいえば、ランニングマシンに IoT を導入することで、リアルタイムにどのマシンがどれくらいの速度でどれくらいの距離を走っているのかがわかるため、使用頻度に合わせてマシンを入れ替えることで故障を未然に防ぐことができる。

- ①(ア)モノ (イ)ローカルサーバー (ウ)ヒヤリング
- ②(ア)モノ (イ)クラウド (ウ)アクチュエート
- ③(ア)ヒト (イ)ローカルサーバー (ウ)アクチュエート
- ④(ア)ヒト (イ)クラウド (ウ)ヒヤリング

問 33 フィットネスクラブにおける ICT サービスの事例に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) スマートフォンのアプリケーションとウェアラブルデバイスを活用したサービスでは、クラブ会員の施設内でのカーディオマシンの使用時に NFC 内蔵のバンドをかざすだけで、自動的にアプリに運動履歴データが飛ぶようになっている。
- (b) スタジオプログラム参加時に IC チェックイン機にバンドをかざすだけで、参加レッスンの消費カロリーが自動記録されるようになっている。
- (c) アプリサービスの特性として、プル通知によるタイムリーなサポートも実施しており、メールに比べ開封率も高く、会員とクラブ外でのコミュニケーション手段として活用されている。
- (d) パーソナルトレーナーがサービス提供するクラブで、タブレットを活用し、会員の姿勢、可動域を動画、写真で記録し、フィードバックを行っている。会員はアプリベースでフィードバックの確認、トレーニング内容の復習、トレーナー予約ができる UI になっている。

①0 (なし) ②1 つ ③2 つ ④3 つ

問 34 リスクマネジメントに関する以下の記述で、不適切なものを①～④の中から一つ選びなさい。

- ① リスク回避とは、事業にリスクがあり、それが容認できないレベルであれば、その事業をやめるということである。
- ② リスク低減とは、リスクの発生確率を下げる、もしくはリスク発生時の影響を低くする、またそれらの両方の対策をとることである。
- ③ リスク移転とは、リスクを他者へ移転することである。
- ④ リスク保有とは、リスク回避も低減も移転もしないで、発生した損失を甘受し、国の資金で補填することである。

問 35 衛生管理に関する以下の記述で、(ア)～(ウ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

職場において労働者の健康障害を防止するため、常時(ア)人以上の労働者を使用する事業者は、その事業場専属の衛生管理者を選任しなければなりません。ただし、2人以上の衛生管理者を選任する場合で、衛生管理者の中に労働衛生(イ)がいるときは、労働衛生(イ)のうち一人については専属でなくても差し支えありません。「常時1,000人を超える労働者を使用する事業場」、または「常時500人を超える労働者を使用し、かつ法定の有害業務に常時(ウ)人以上の労働者を従事させている事業場(以下「有害業務事業場」)」では、衛生管理者のうち、少なくとも一人を専任としなければなりません。さらに、法定の有害業務のうち一定の業務を行う有害業務事業場では、衛生管理者のうち一人を衛生工学衛生管理免許所持者から選任しなければなりません。

- ①(ア)50 (イ)プロモーター (ウ)10
- ②(ア)100 (イ)プロモーター (ウ)30
- ③(ア)50 (イ)コンサルタント (ウ)30
- ④(ア)100 (イ)コンサルタント (ウ)10

問 36 プール薬剤に関する以下の記述で、(ア)～(エ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

滅菌に使用される(ア)等のアルカリ水溶液と、水質浄化目的で使用する凝集剤(イ)溶液等の酸性溶液を誤って混合すると(ウ)が発生します。また、無機系塩素と有機系塩素を混合すると(エ)の危険性があるので、同様に注意する必要があります。

- ①(ア)次亜塩素酸ナトリウム (イ)無水塩化アルミニウム (ウ)塩素ガス (エ)爆発
- ②(ア)塩化ナトリウム (イ)ポリ塩化アルミニウム (ウ)塩素ガス (エ)爆発
- ③(ア)次亜塩素酸ナトリウム (イ)ポリ塩化アルミニウム (ウ)塩素ガス (エ)爆発
- ④(ア)次亜塩素酸ナトリウム (イ)ポリ塩化アルミニウム (ウ)水素ガス (エ)発火

問 37 食品衛生に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものはいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) 食中毒の予防の三原則は、手洗い、加熱調理、食品保管時の温度管理（冷蔵庫、冷凍庫）である。ノロウイルスに対して温度管理は無効である。
- (b) 段ボール箱は虫がつきやすいので、検品時に専用容器に移し替えるなど、作業場に持ち込んではいけない。
- (c) 我が国では、ノロウイルス、カンピロバクターによる食中毒発生事件が全体の70%以上である。
- (d) 食品衛生法の改正により、全ての食品等事業者に対して HACCP の考え方を取り入れた衛生管理の実施が決定している。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 38 フィットネスクラブにおける事故管理に関する以下の記述で、(ア)～(エ)に当てはまる適切な組合せを①～④の中から一つ選びなさい。

フィットネスクラブは、利用者と一般的に契約関係がある為、利用者の安全に注意する義務がある。よって、もしフィットネスクラブまたはインストラクターが事故の発生を予測できるトレーニング機器の欠陥を見逃して、それを使用して事故が起きた場合、フィットネスクラブは、(ア)を理由に(イ)(民法第415条)になり、(ウ)を負うことになる。

また、インストラクターを監督するフィットネスクラブは、施設内で発生した事故がインストラクターの故意または過失による場合は、(エ)の為に支払った金額を該当インストラクターに求償することは妨げられない。

- ①(ア)製造物責任法 (イ)債務不履行 (ウ)損害賠償責任 (エ)不法行為責任
- ②(ア)安全配慮義務違反 (イ)損害賠償責任 (ウ)施設管理義務 (エ)過失責任
- ③(ア)安全配慮義務違反 (イ)債務不履行 (ウ)損害賠償責任 (エ)不法行為責任
- ④(ア)製造物責任法 (イ)損害賠償責任 (ウ)施設管理義務 (エ)過失責任

問 39 クレームの再発防止の体制づくりに関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものがいくつあるか、①～④から一つ選びなさい。

- (a) 組織内で対応体制を作り、仕組み化する。
- (b) 典型的なクレームと対応策は、標準化する。
- (c) クレーム事象は、結果をデータベース化する。
- (d) クレームを会議等で共有し、改善活動につなげる。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 40 会員同士のトラブルに関する以下の記述で、(ア)(イ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

会員間のトラブルについては、クラブは介入しないことが基本であるが、争いの度合いが重度で、他のお客様に被害が及ぶ可能性がある場合は、(ア)に任せる。軽度な場合は、(イ)を行う。

- ①(ア)本社 (イ)退館願ひ
- ②(ア)本社 (イ)ヒヤリング
- ③(ア)専門家 (イ)ヒヤリング
- ④(ア)専門家 (イ)退館願ひ

問 41 知的財産権に関する以下の記述で、適切なものを①～④から一つ選びなさい。

知的財産権で物品の形状・模様・色彩などのデザインを保護する権利はどれか。

- ①特許権 ②実用新案権 ③意匠権 ④商標権

問 42 価格政策に関する以下の(a)～(d)の記述で、適切ものがいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a)一般的にフィットネスクラブの参加費(月会費)は低価格な商品に比して価格弾力性が低く、値下げした場合には参加率の上昇につながることもある。
- (b)月会費単価の割引で失った利益を参加率の上昇でカバーできるか否かの判断が重要である。
- (c)競合クラブの新設などの環境悪化の際には、他クラブの成功事例をそのままスライドして展開する。
- (d)あらゆる可能性を排除せず、可能性のある複数のプランを立案し、蓋然性のない収益プランを採用するべきである。

- ①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

問 43 1980年に経済協力開発機構（OECD）で採択された「プライバシー保護と個人データの国際流通についての勧告」の取り決めでは、日本を含む各国の個人情報保護の考え方の基礎になっている。この取り決めの中の8つの原則に関する以下の(a)～(h)の記述で、(ア)～(ウ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

- (a) 「(ア)制限の原則」個人データを(ア)する際には、法律にのっとり、また公正な手段によって、個人データの主体(本人)に通知または同意を得て(ア)するべきである。
- (b) 「データ内容の原則」個人データの内容は、利用の目的に沿ったものであり、かつ正確、完全、最新であるべきである。
- (c) 「目的明確化の原則」個人データを(ア)する目的を明確にし、データを利用する際は(ア)したときの目的に合致しているべきである。
- (d) 「利用制限の原則」個人データの主体(本人)の同意がある場合、もしくは法律の規定がある場合を除いては、(ア)したデータをその目的以外のために利用してはならない。
- (e) 「安全保護の原則」合理的な安全保護の措置によって、紛失や破壊、使用、改ざん、漏えいなどから保護すべきである。
- (f) 「(イ)の原則」個人データの(ア)を実施する方針などを(イ)し、データの存在やその利用目的、管理者などを明確に示すべきである。
- (g) 「個人(ウ)の原則」個人データの主体が、自分に関するデータの所在やその内容を確認できるとともに、異議を申し立てることを保証すべきである。
- (h) 「責任の原則」個人データの管理者は、これらの諸原則を実施する上での責任を有するべきである。

- ①(ア)収集 (イ)策定 (ウ)参加
- ②(ア)配信 (イ)策定 (ウ)尊重
- ③(ア)収集 (イ)公開 (ウ)参加
- ④(ア)配信 (イ)公開 (ウ)尊重

問 44 防火管理者の責務に関する以下の(a)～(g)の記述で、(ア)～(ウ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

- (a) 防火管理に係る消火計画の作成及び見直し。
- (b) 消火、(ア)及び避難訓練の実施。
- (c) 消防用設備等の点検・整備。
- (d) (イ)の使用または取扱いに関する監督。
- (e) 避難または防火上必要な構造及び設備の維持管理。
- (f) (ウ)の管理。
- (g) その他防火管理上必要な業務。

- ①(ア)通報 (イ)火気 (ウ)収容人員
- ②(ア)人員配置 (イ)警報 (ウ)収容人員
- ③(ア)通報 (イ)警報 (ウ)救命訓練
- ④(ア)人員配置 (イ)火気 (ウ)救命訓練

問 45 フィットネスクラブ関連法規に関する以下の記述で、(ア)～(ウ)に該当する法律名の適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

- (ア) スクールバスの契約輸送など有償で旅客を乗せて運行を行うことは、旅客自動車運送事業にあたり、国土交通大臣の許可が必要となる。
- (イ) 路上や歩道でのチラシ配布などで一般交通に著しい影響を及ぼすような行為を行う場合は、実施する場所を管轄する都道府県知事に道路許可申請を行い、許可を受けなければならない。
- (ウ) 学校、体育館、病院等、多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用するものについて、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない。

- ①(ア)旅行業法 (イ)道路交通法 (ウ)健康推進法
- ②(ア)道路交通法 (イ)道路運送法 (ウ)健康増進法
- ③(ア)旅行業法 (イ)景品表示法 (ウ)健康推進法
- ④(ア)道路運送法 (イ)道路交通法 (ウ)健康増進法

問 46 施設の節水・節電に関する以下の(a)～(d)の記述で、(ア)～(エ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

- (a) 一般の単水栓の場合、水が出し放しになってしまう可能性があり、大変な無駄を生む。
(ア) 式水栓は閉止時間や水量を適正に調整することができる。
- (b) 一般的に使用時に快適とされるシャワーヘッドの吐水量は(イ) L/分とされている。節水用のシャワーヘッドの中には快適性を維持しながら、その50%を節水できるものがある。
- (c) ろ過循環ポンプや温水循環ポンプに(ウ)を導入し、流量制御を行うことで、ポンプの搬送動力を低減させることができる。
- (d) (エ) コントローラーは使用電力を予測し、目標電力を超えないように負荷の低減、遮断を知らせる装置である。設置することで負荷電力を強化・増幅と基本料金を低減できる。

- ①(ア)混合 (イ)10 (ウ)コンバーター (エ)タイマー
- ②(ア)自閉 (イ)10 (ウ)インバーター (エ)デマンド
- ③(ア)混合 (イ)5 (ウ)インバーター (エ)デマンド
- ④(ア)自閉 (イ)5 (ウ)コンバーター (エ)タイマー

問 47 安全管理に関する以下の記述で、不適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①SDSとは、「安全データシート」の Safety Data Sheet の頭文字をとったもので、事業者が化学物質及び化学物質を含んだ製品を他の事業者に譲渡・提供する際に交付する、化学物質の危険有害性情報を記載した文書のことである。
- ②労働安全衛生法では、化学物質を安全に取り扱い、災害を未然に防止することを目的に、化学物質を譲渡・提供する場合には、その化学物質の危険有害性等を記載した文書(SDS)を交付するなど情報の提供が義務づけられている。
- ③化学物質の危険有害性情報の伝達は、危険有害であることを知らずに取り扱うことによる労働災害を防ぐため、購入時の容器および事業場内で使用する容器へのラベル表示が基本であり、最も重要である。
- ④フィットネスクラブが取り扱う全ての薬品は、安全データシートを取得する必要がある。

問 48 ストレスチェックに関する以下の記述で、適切なものを①～④から一つ選びなさい。

- ①ストレスチェックは、労働安全衛生法第 66 条の 10 に基づき、2015 年 12 月から常時使用する労働者が 50 人未満の事業場で実施を義務付けられているストレスに関する検査のことである。
- ②ストレスチェックの制度の活用や職場環境の改善を通じて、メンタルヘルス不調を未然に防止する「1 次予防」、該当労働者の同僚にヒヤリングをおこなう「2 次予防」及び労働者の職場復帰支援等をおこなう「3 次予防」が円滑におこなわれるようにする必要がある。
- ③労働安全衛生法第 100 条により、50 人以上の労働者がいる事業場は、労働基準監督署に対してストレスチェックの報告義務があり、労働安全衛生法第 100 条にある報告義務を怠った場合「50 万円以下の罰金に処する。」とされている。
- ④メンタルヘルスカケアは、自らのストレスを予防、軽減するあるいはこれに対する「セルフケア」、管理監督者が職場環境等を改善や労働者に相談対応をおこなう「ラインによるケア」、事業場内の産業医等事業場内産業保健スタッフ等による労働者および管理監督者を支援する「事業場内産業保健スタッフ等によるケア」の 3 つの継続的かつ計画的におこなわれることが重要である。

問 49 労働安全衛生法に関する以下の記述で、(ア)～(エ)に当てはまる適切な組合せを①～④から一つ選びなさい。

第 69 条 (ア) は、(イ) に対する健康教育及び(ウ) その他労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置を継続的かつ(エ) に講ずるよう努めなければならない。

- ①(ア) 事業者 (イ) 労働者 (ウ) 健康相談 (エ) 計画的
- ②(ア) 労働者 (イ) 部下 (ウ) 健康指導 (エ) 効率的
- ③(ア) 事業者 (イ) 取引先 (ウ) 情報共有 (エ) 構造的
- ④(ア) 労働者 (イ) 取引先 (ウ) 安全指導 (エ) 中立的

問 50 高齢期のトレーニングプログラムに関する以下の(a)～(d)の記述で、適切なものはいくつあるか①～④から一つ選びなさい。

- (a) 高齢期になると、筋肉量や骨量などの減少が見られ、これに伴い体重も減少する傾向が見られるようになる。
- (b) 高齢期のトレーニングでは、骨量の維持を図る運動プログラムに加えて、転倒による骨折予防のプログラムを積極的に導入することが必要である。
- (c) 高齢期の骨粗鬆症予防の運動は、平地での速歩、坂道・階段での速歩、通常速度での歩行の間に速歩を取り入れたインターバル速歩などが勧められる。
- (d) 骨に長軸的な負荷が加わり大筋群を動員する 8～10RM 程度の負荷を用いた有酸素運動も、骨量低下を防止することが可能である。

①1つ ②2つ ③3つ ④4つ

以上